

第 24 回観光立国推進閣僚会議における「国立公園における滞在体験の
魅力向上事業」関連発言要旨

※第 24 回観光立国推進閣僚会議（7 月 19 日開催）議事要旨より抜粋

○環境大臣

- ・ 国立公園において、滞在体験の魅力向上に官民連携で取り組む先端モデル事業を実施している。この事業で得た知見も活用し、全国各地の国立公園で、順次、地域の理解を得つつ、高級リゾートに限定せず、宿泊施設の誘致を含む滞在拠点の上質化を図り民間活用による魅力向上の取組を展開していく。

○内閣総理大臣

- ・ 第三に、ネイチャー・ツーリズムの視点から、全国 35 カ所の全ての国立公園において、先端モデル事業を踏まえ、国立公園制度 100 年を迎える 2031 年までに、地域の理解と環境保全を前提に、世界水準のナショナルパーク化を実現すべく、民間活用による魅力向上事業を実施していただきたい。

以 上